

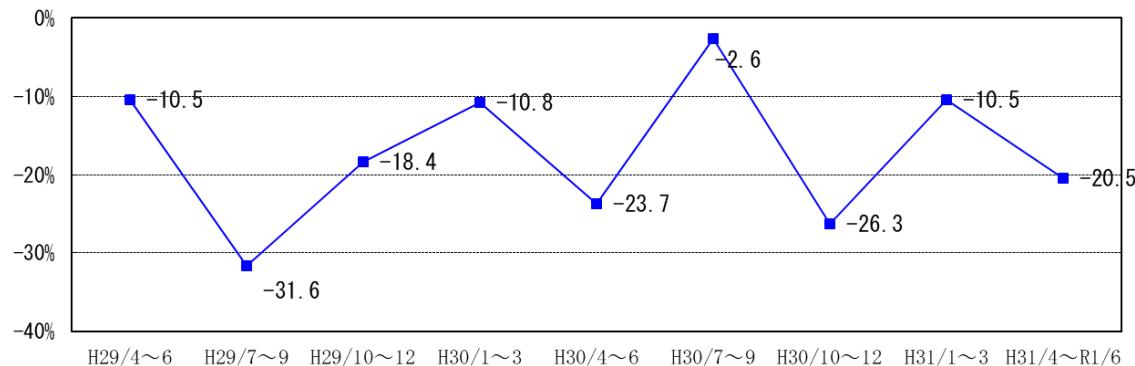
4. 小売業の動向

(1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は▲20.5。前期の▲10.5から10.0ポイント下降した。

来期見通しは、▲25.6とさらに悪化する見通し。

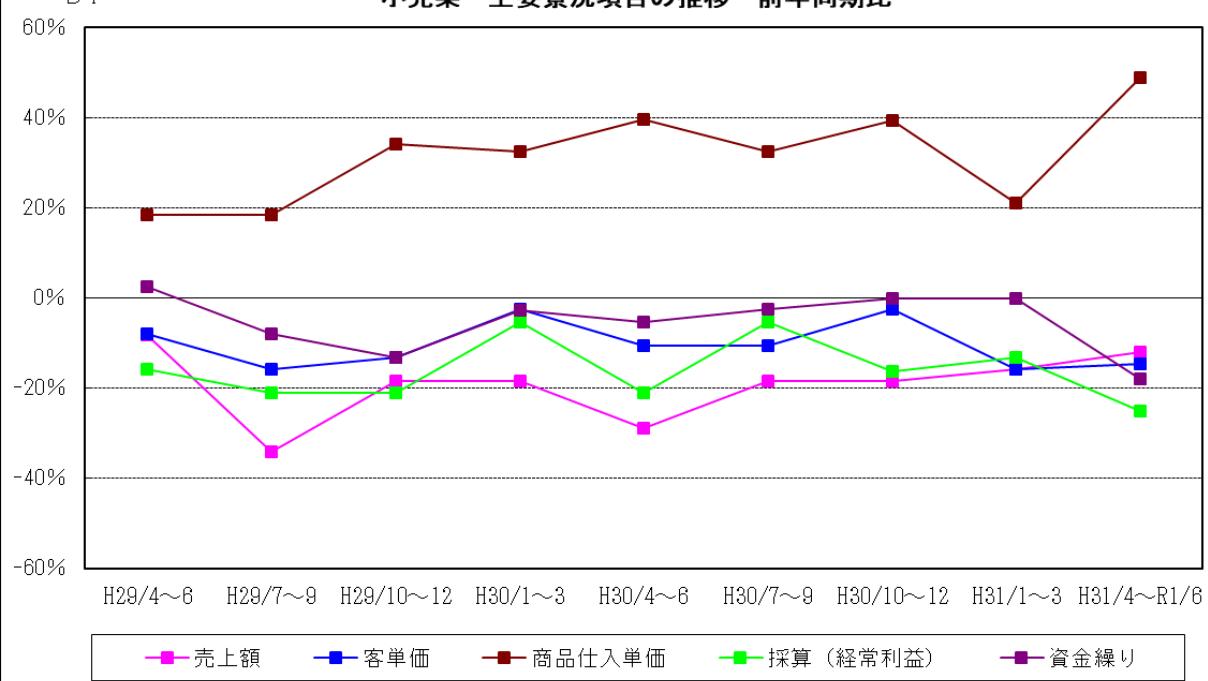
小売業：業況（自社・前年同期比）DI



小売業の主要景況項目DI値の推移（前年同期比・%）

	前々期 (30年7月～9月)	前期(A) (30年10月～12月)	今期(B) (31年1月～3月)	今期と前期の差 (B)-(A)	来期 見通し
売上額	▲18.4	▲15.8	▲12.1	3.7	▲19.5
客単価	▲2.6	▲15.8	▲14.6	1.2	▲10.0
商品仕入単価	39.4	21.0	48.9	27.9	42.5
採算（経常利益）	▲16.2	▲13.2	▲25.0	▲11.8	▲20.5
資金繰り	0.0	0.0	▲18.0	▲18.0	▲7.9

小売業 主要景況項目の推移—前年同期比—

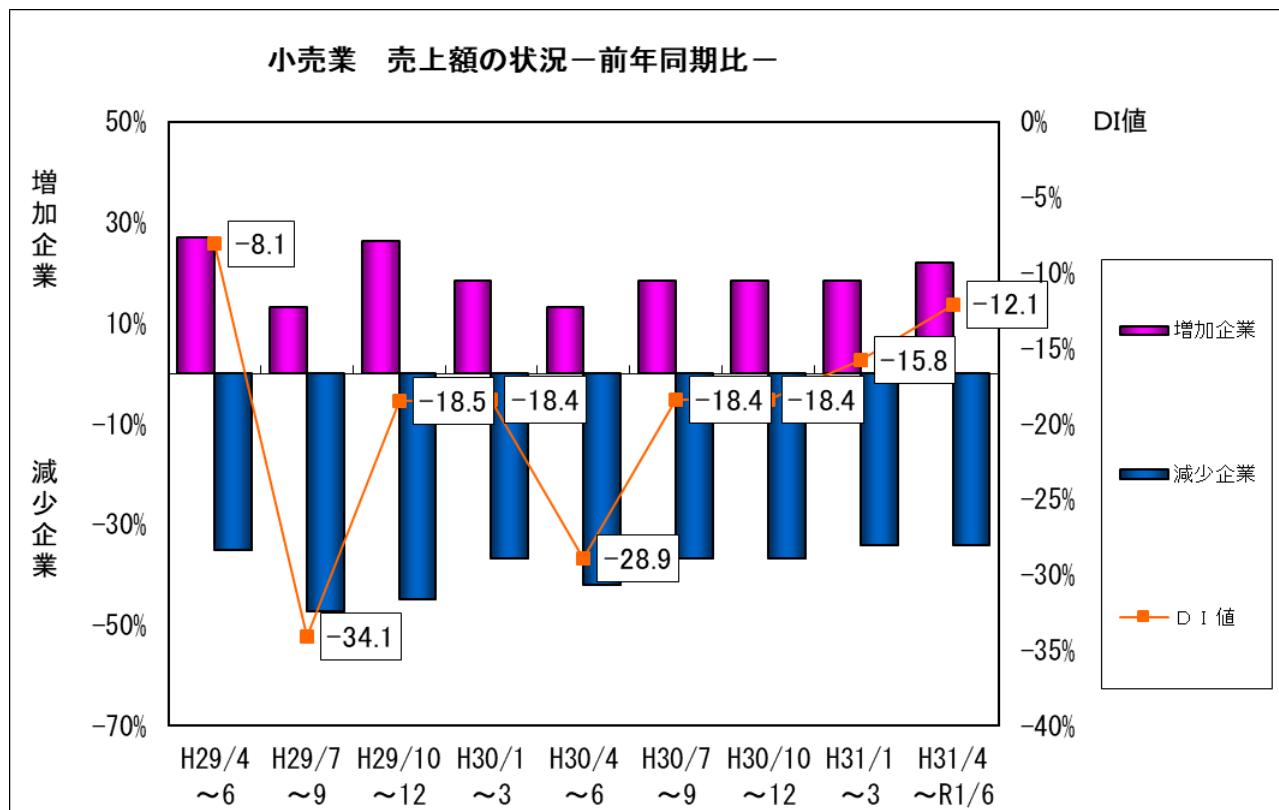


(2) 主要項目の概況（前年同期比）

①売上額（前年同期比）

今期の売上額D I 値は▲12.1。前期の▲15.8 からやや上昇ぎみ。

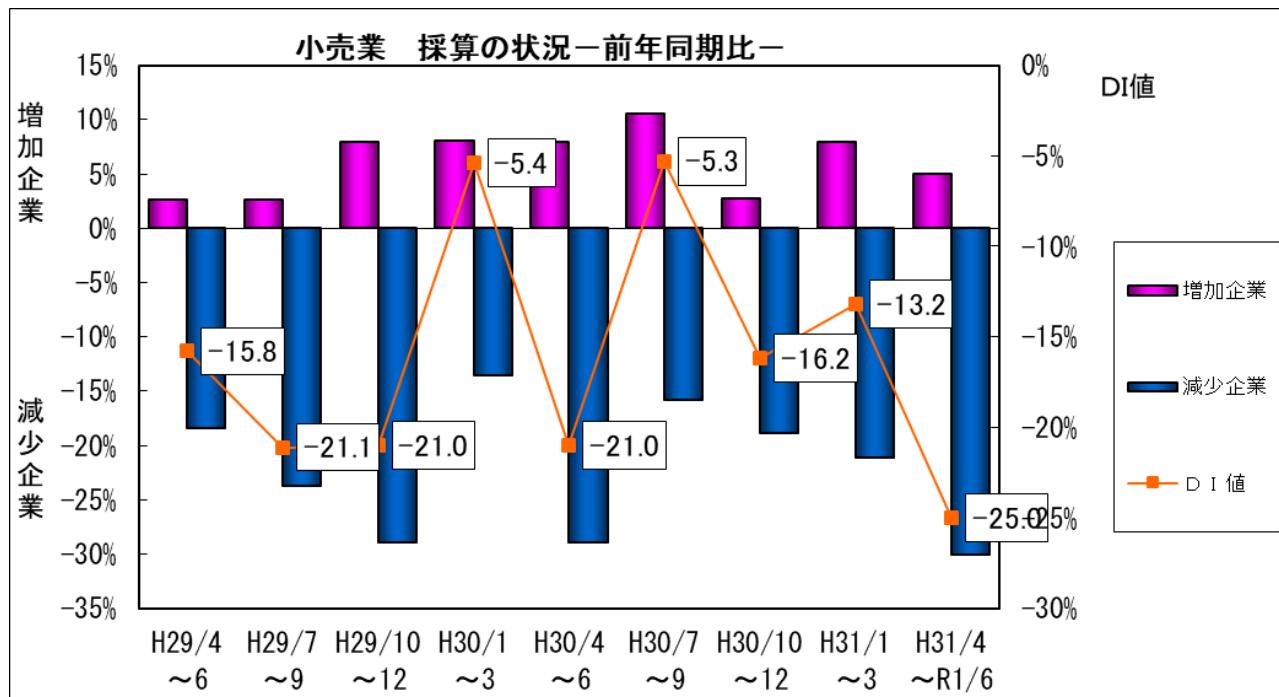
来期見通しは▲19.5と7.4ポイント下降する見通し。



②採算（前年同期比）

今期の採算D I 値は、▲25.0。前期の▲13.2から11.8ポイントの大幅な下降となった。

来期見通しは、▲20.5とやや改善の見込み。

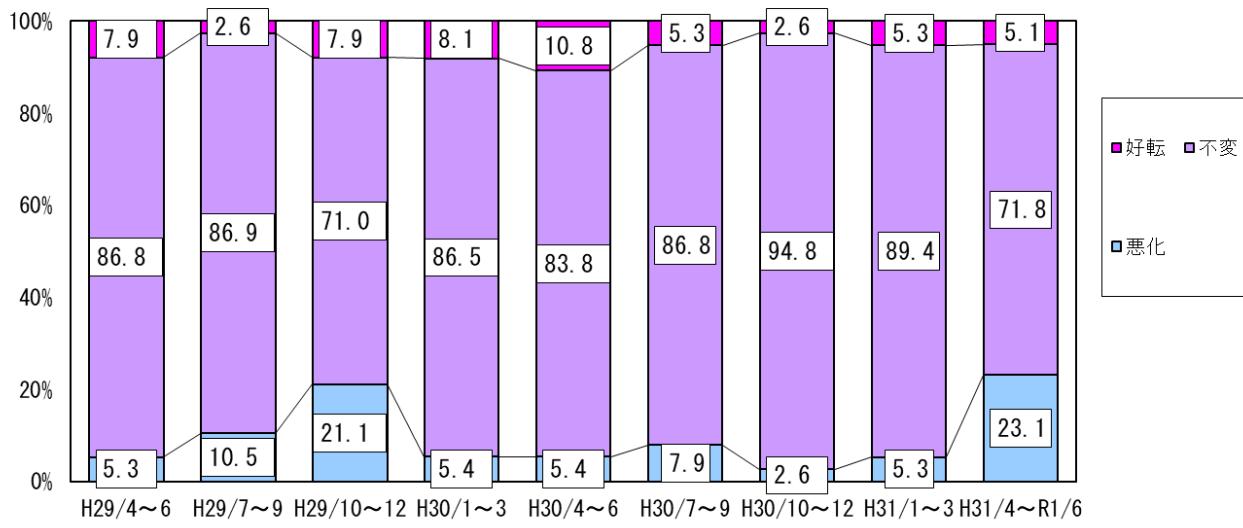


③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰り D I 値は▲18.0。前期の 0.0 から大幅な下降となった。

来期見通しは▲7.9 と改善する見込み。

小売業の資金繰り（前年同期比）



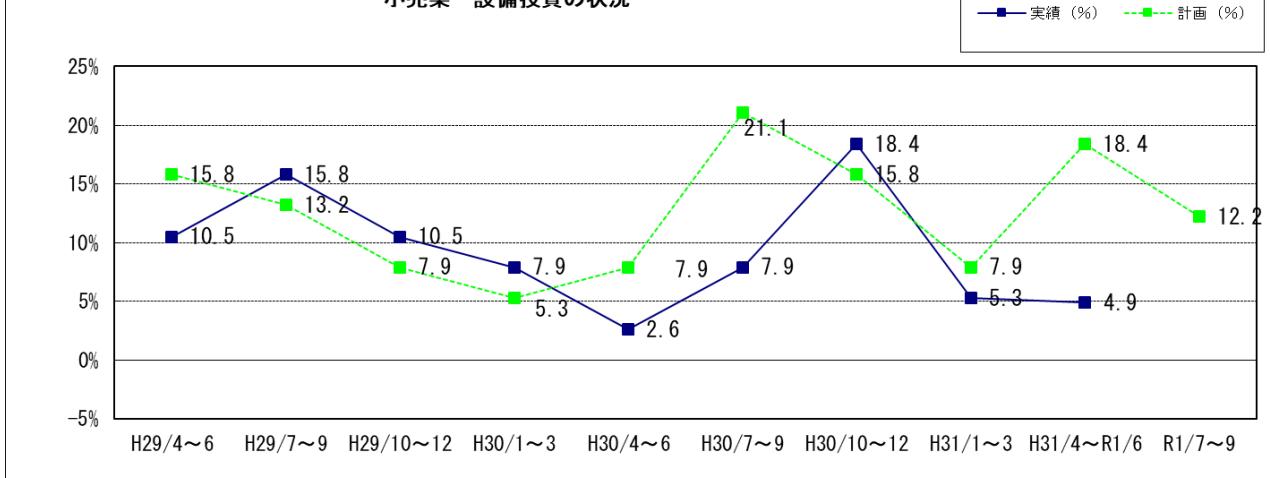
④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投 資 内 容								な し
		土 地	店 舗	販売設 備	車両・ 運搬具	付帶 施設	OA 機器	福利厚 生施設	その他	
前期実施（実数）	2	0	1	1	2	0	0	0	0	36
(%)	5.3	0.0	50.0	50.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	94.7
今期実施（実数）	2	0	1	0	0	0	1	0	0	39
(%)	4.9	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	95.1
来期計画（実数）	5	0	2	1	0	2	1	0	0	36
(%)	12.2	0.0	40.0	20.0	0.0	40.0	20.0	0.0	0.0	87.8

今期設備投資を実施した企業は 2 社 (4.9%)。前期（平成 31 年 1～3 月期）の実施企業 2 社 (5.3%) からは横ばい。来期は 5 社 (12.2%) が設備投資を計画している。

小売業 設備投資の状況



⑤経営上の問題点

今期、小売業が経営上の問題点として一位から三位にあげる項目は、

- ・ 「消費者ニーズの変化」 (前期 32.4%→今期 51.2%)
- ・ 「大型店・中型店の進出による競争の激化」 (前期 24.3%→今期 26.8%)
- ・ 「仕入単価の上昇」 (前期 24.3%→今期 22.0%)
- ・ 「需要の停滞」 (前期 35.1%→今期 31.7%)
- ・ 「購買力の他地域への流出」 (前期 51.4%→今期 36.6%)

となっている。

